

観光振興特別委員会資料



東日本大震災復興10年企画 種差海岸魅力発信事業 ※令和3年12月11日(土)開催

- 1 新型コロナウイルスの観光への影響等について
- 2 東日本大震災復興10年企画種差海岸魅力発信事業について
- 3 「8base」の運営状況について
- 4 令和4年八戸えんぶりにについて
- 5 VISITはちのへについて

1 新型コロナウイルスの観光への影響等について

1 影響について

(1) 主要観光入込客数

	年	6月		7月		8月		9月		10月		11月		合計	
		客数	19年比	客数	19年比	客数	19年比	客数	19年比	客数	19年比	客数	19年比	客数	19年比
八食センター	2019年	182,651	—	255,404	—	325,272	—	205,233	—	187,603	—	194,721	—	1,350,884	—
	2020年	133,530	73.1%	149,095	58.4%	168,185	51.7%	149,983	73.1%	147,738	78.8%	144,070	74.0%	892,601	66.1%
	2021年	117,572	64.4%	149,090	58.4%	173,795	53.4%	111,915	54.5%	145,462	77.5%	154,641	79.4%	852,475	63.1%
はっち	2019年	66,987	—	82,113	—	87,477	—	70,027	—	69,219	—	71,481	—	447,304	—
	2020年	43,052	64.3%	48,236	58.7%	58,767	67.2%	51,145	73.0%	54,111	78.2%	52,097	72.9%	307,408	68.7%
	2021年	48,617	72.6%	51,709	63.0%	46,052	52.6%	28,251	40.3%	47,465	68.6%	54,752	76.6%	276,846	61.9%
種差海岸 インフォメーション センター	2019年	8,728	—	11,689	—	19,145	—	10,067	—	5,587	—	5,503	—	60,719	—
	2020年	7,303	83.7%	8,387	71.8%	12,305	64.3%	8,142	80.9%	6,704	120.0%	5,743	104.4%	48,584	80.0%
	2021年	7,811	89.5%	10,312	88.2%	7,481	39.1%	0	0.0%	7,020	125.6%	5,679	103.2%	38,303	63.1%
マリエント	2019年	5,250	—	6,468	—	11,364	—	5,549	—	4,892	—	3,452	—	36,975	—
	2020年	3,026	57.6%	6,096	94.2%	7,453	65.6%	5,754	103.7%	4,958	101.3%	3,463	100.3%	30,750	83.2%
	2021年	3,740	71.2%	6,770	104.7%	7,612	67.0%	23	0.4%	4,604	94.1%	5,256	152.3%	28,005	75.7%
観光プラザ	2019年	6,219	—	4,880	—	7,278	—	5,091	—	5,266	—	4,524	—	33,258	—
	2020年	1,367	22.0%	2,179	44.7%	2,267	31.1%	3,092	60.7%	3,957	75.1%	3,800	84.0%	16,662	50.1%
	2021年	1,972	31.7%	2,851	58.4%	2,457	33.8%	132	2.6%	2,480	47.1%	3,045	67.3%	12,937	38.9%
5地点	2019年	269,835	—	360,554	—	450,536	—	295,967	—	272,567	—	279,681	—	1,929,140	—
	2020年	188,278	69.8%	213,993	59.4%	248,977	55.3%	218,116	73.7%	217,468	79.8%	209,173	74.8%	1,296,005	67.2%
	2021年	179,712	66.6%	220,732	61.2%	237,397	52.7%	140,321	47.4%	207,031	76.0%	223,373	79.9%	1,208,566	62.6%

(2) 宿泊者数（市内主要22施設 ※変動あり）

	年	6月		7月		8月		9月		10月		合計	
		客数	19年比	客数	19年比								
延べ宿泊者数	2019年	73,900	—	73,634	—	88,062	—	72,554	—	76,138	—	384,288	—
	2020年	42,448	57.4%	50,579	68.7%	55,963	63.5%	60,903	83.9%	68,079	89.4%	277,972	72.3%
	2021年	54,904	74.3%	59,040	80.2%	60,791	69.0%	49,168	67.8%	64,272	84.4%	288,175	75.0%
うち 外国人	2019年	1,720	—	2,232	—	3,771	—	1,414	—	4,708	—	13,845	—
	2020年	110	6.4%	126	5.6%	135	3.6%	118	8.3%	1,128	24.0%	1,617	11.7%
	2021年	87	5.1%	125	5.6%	1,188	31.5%	363	25.7%	157	3.3%	1,920	13.9%

(2)市(観光課)の施策

事業名	事業内容
<p>えんぶり組支援 事業補助金</p> <p>【令和3年6月 補正予算】</p>	<p>【概要】 令和3年2月のえんぶり中止に伴い、門付け等による収入が減少した一方で、衣装・小道具等の維持管理など活動に係る経費は変わらず負担があることから、えんぶり組の経済的負担を軽減、えんぶり保存・継承のため補助金を交付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none">➢ 対象: えんぶり組32組➢ 内容: 一律に5万円を交付するほか、土地使用料、倉庫使用料などの固定経費は全額、その他衣装や小道具の維持管理等に要する経費は1/2を補助する。➢ 補助金額: 上限10万円/組(予算額 320万円)
<p>八戸三社大祭山車 組支援事業補助金</p> <p>【令和3年9月 補正予算】</p>	<p>【概要】 八戸三社大祭の2年連続山車運行・展示の中止に伴い、門付け等による収入が減少した一方で、山車小屋の土地使用料、修繕等の維持管理など活動に係る経費の負担があることから、山車組の経済的負担を軽減、三社大祭の保存・継承のため補助金を交付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none">➢ 対象: 一般山車25組、企業山車1組、華屋台1組➢ 内容: 一律に30万円(企業山車及び華屋台は20万円)を交付するほか、土地使用料、倉庫使用料等の固定経費は全額、山車小屋修繕料等に要する経費は1/2(上限20万円/組)を補助する。 <p>補助金額: 上限120万円/組(予算額 2,100万円)</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none">➢ 八戸三社大祭山車組支援事業補助金 (令和2年度) ○予算額 1,600万円
<p>八戸三社大祭郷土 芸能団体支援事業 補助金</p> <p>【令和3年9月 補正予算】</p>	<p>【概要】 八戸三社大祭の山車運行・展示の中止に伴い、門付け等による収入が減少した一方で、衣装や小道具等の維持管理など活動に係る経費の負担があることから、郷土芸能団体の経済的負担を軽減、三社大祭の保存・継承のため補助金を交付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none">➢ 対象: 郷土芸能団体13団体➢ 内容: 一律に5万円を交付するほか、衣装や小道具等の保管のための倉庫使用料等の固定経費は全額、衣装や小道具の購入費及び維持管理に要する経費は1/2を補助する。➢ 補助金額: 上限10万円/1団体(予算額 130万円) <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none">➢ 八戸三社大祭郷土芸能団体支援事業補助金(令和2年度) ○予算額 130万円

2 東日本大震災復興10年企画種差海岸魅力発信事業について

【事業概要】

令和3年は東日本大震災から10年の節目の年にあたり、三陸復興国立公園の更なる活用や防災意識向上を目的に、復興の象徴の道である「みちのく潮風トレイル」や、地球活動の歴史と震災の記憶を伝える「三陸ジオパーク」を巡りながら種差海岸の魅力を体感してもらおうとともに、防災・減災について学ぶ体験イベントを企画実施した。

【日 時】 令和3年12月11日(土) 8:45～15:30

【場 所】 種差海岸

【主 催】 八戸市

【参加人数】 30人（新型コロナウイルス感染症対策のため抽選により決定）

【実施内容】 午前:ガイド付きトレッキング（蕪島 - 種差天然芝生地間）
※トレッキングガイド 三陸ジオパーク認定ガイド 戸川拓馬

午後:災害食調理体験と防災・減災学習（種差少年自然の家）
※講師 (株)8kurasu 久保 力也
※特別ゲスト 王林(りんご娘)

みちのく潮風トレイル Michino no Kuni no Umi no Kaze Trail

三陸ジオパーク Sanriku Geopark

東日本大震災復興10年企画 種差海岸魅力発信事業

今年2021年、東日本大震災から10年が経ちます。そして、三陸復興国立公園内のみちのく潮風トレイルや三陸ジオパークを巡りながら震災についての知識を学ぶ、トレッキングと災害食調理体験や防災・減災学習の体験イベントを企画しました。今回のイベントはトレッキングの楽しみだけでなく、8割がコンクリートでの舗装済みのサイボートが入るため雨でも安心です。ぜひ参加ください。

2021.12/11(土) 8:45～15:30

小規模なグループ旅行 | 集合場所/デリーー東北新報社 本社(八戸駅前1-3-12)

トレッキングガイド (※参加費) 30名 (※参加) 無料

OUTDOORBOX RIVER JUNKIES 戸川 拓馬 (※講師) 防災食、箸手帳、秋田県内にお住まいの方

防災・減災学習講師 (講師) 8kurasu 久保 力也 (特別ゲスト) 王林 (りんご娘) (※参加) 防災食、備具、健康保険証

イベント企画 八戸市 東日本大震災復興10年企画 種差海岸魅力発信事業 八戸市 東日本大震災復興10年企画 種差海岸魅力発信事業



募集チラシ

イベントの様子

3 「8base」の運営状況について

1 緊急事態宣言発出等に伴う対応について(対象期間:令和3年1月～11月)

※通常営業 11:00～22:00

期間	緊急事態宣言等	対応
1月8日～3月21日	緊急事態宣言	11:00～ <u>20:00</u> (飲食・物販共)
3月22日～4月11日	段階的緩和期間	11:00～ <u>21:00</u> (飲食・物販共)
4月12日～4月24日	まん延防止等重点措置	11:00～ <u>20:00</u> (飲食・物販共)
4月25日～6月20日	緊急事態宣言	休業(6/18～6/20プレオープン)
6月21日～7月11日	まん延防止等重点措置	11:00～20:00(飲食・物販共) (酒類提供は19:00まで)
7月12日～8月27日	緊急事態宣言	11:00～ <u>20:00</u> (飲食・物販共) (酒類提供なし)
8月28日～9月30日		11:00～ <u>18:00</u> (物販) 休業(飲食)
10月1日～10月24日	段階的緩和期間	11:00～ <u>21:00</u> (飲食・物販共) (酒類提供は20:00まで)
10月25日～現在	基本的対策徹底期間	11:00～22:00(飲食・物販共)

2 営業日数・来店者数について

※金額は税込み

期間	営業日数	来店者数	飲食売上額	物販売上額	合計
令和2年度 下半期	199日	198,240人	22,815,693円	21,291,443円	44,107,136円
令和3年度 上半期	129日	56,785人	5,162,968円	5,588,463円	10,751,431円

3 飲食メニュー及び物販商品の販売状況について

(令和3年4月～9月 売上数量順)

順位	飲食部門	物販部門
1	八戸せんべい汁定食(ランチ)	葉とらず紅玉りんごのクリームサンド(三戸町)
2	八戸港浜膳(ランチ)	八戸せんべい焼きチーズ(八戸市)
3	鯖漬け丼(ランチ)	八戸せんべい揚げチーズ(八戸市)
4	シャモロック親子丼(ランチ)	りんごジュース(五戸町)
5	前沖鯖塩焼き定食(ランチ)	南部くるみゆべし(八戸市)

4 八戸圏域ファンミーティングの開催状況について(令和3年度)

回	開催日	ゲスト	テーマ	参加人数
第1回	10月30日	古屋敷 裕太	ふるさとで歌う シンガーソングライター	11人 (うちオンライン3人)
第2回	11月20日	中村 亜美	氷都八戸	8人 (うちオンライン1人)
第3回	12月4日	呉 勝浩	わたしを育んだミステリー。 小説、映画、そして漫画	12人 (うちオンライン5人)
第4回	12月11日	川名 美夏 (田沼 義行)	Uターンde農家♪	11人 (うちオンライン4人)

※上記のほか、令和4年1月以降5回開催予定

5 他団体によるイベントについて(対象期間:令和3年4月～9月 ※上半期)

開催日	名称及び概要
6月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・名称 青森暮らしを考え始めた方のためのコトハジメ交流会 ・主催 青森県(地域活力振興課) ・概要 青森県にUターンした先輩移住者との交流会や、青森での仕事の探し方や移住にかかる費用などのセミナーを実施。

6 メディア露出等について(対象期間:令和3年4月～9月 ※上半期)

放送日・発行日等	テレビ局・出版社等	番組名・雑誌名等	紹介内容
4月2日	講談社	WEB「現代ビジネス」	店舗、八戸前沖鯖、ランチメニュー
4月8日	テレビ朝日	番組「スーパーJチャンネル」	店舗
4月21日、22日	日本テレビ	番組「ZIP!」	店舗、飲食、メニュー、物販品
8月11日	(株)共同通信社	雑誌「Kyodo Weekly」	物販品、ファンミーティング
9月	(一社)千代田区観光協会	観光パンフレット「アキメク!千代田」	店舗、コース料理

7 その他の取組について

内容	取組の概要
8base専用電子感謝券の取扱い (広報統計課担当)	<p>○八戸市へのふるさと寄附金の返礼品に電子感謝券を追加。 8base店内での飲食や買い物の支払いに使用可能。 電子感謝券はポータルサイト「ふるさとチョイス」から選択する。 下記のとおり寄付額に応じたポイントももらえる。(1pt=1円で利用可能。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 10,000円以上の寄付で3,000pt ▶ 20,000円以上の寄付で6,000pt ▶ 30,000円以上の寄付で9,000pt ▶ 50,000円以上の寄付で15,000pt <p>【取扱い開始日】 令和3年10月14日(木)～</p>

4 令和4年八戸えんぶりについて

1 目的

国の重要無形民俗文化財である「八戸えんぶり」の開催を通して、えんぶりを広く宣伝・紹介するとともに、えんぶりの保存育成を図る。

2 主催 八戸地方えんぶり保存振興会【事務局:(一財)VISITはちのへ内】

3 開催日 令和4年2月17日(木)～2月20日(日)

4 開催概要

八戸えんぶり行事(予定)

行事名	日程	場所
一斉摺り	2月17日(木)	中心街(予定)
御前えんぶり	2月17日(木)	市庁前市民広場
かがり火えんぶり	2月17日(木)～20日(日)	市庁前市民広場
お庭えんぶり	2月17日(木)～20日(日)	更上閣(前売制)
一般公開	2月19日(土)・20日(日)	市庁前市民広場
史跡根城えんぶり	2月19日(土)・20日(日)	史跡根城の広場

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程等変更になる場合あり。

※中心街… えんぶり組行列(鍛冶町～中心街～市庁前市民広場)
一斉摺り(中心街) 11:00～11:30

【奉納及び行列について】

例年、長者山新羅神社が開催している神事のうち、奉納について、えんぶり組による受付順番取り及び奉納摺りは中止となるが、代替行事として、えんぶり保存振興会が、えんぶり初日17日(木)の午前8時に各えんぶり組代表者による参拝を実施する予定。

同じく行列についても、神社とは切り離れた形で、えんぶり保存振興会が主体となって実施する予定。



5 VISITはちのへについて

I インバウンド誘客のための認知向上事業

世界の権威コンデナスト・トラベラー誌英国版にて、
「2022年ベストホリデー・デスティネーション」として日本で唯一八戸が紹介
～みちのく潮風トレイル、世界遺産“縄文”など掲載～

1 掲載経緯

VISITはちのへでは、歴史、生活、文化に強い興味を持つイギリス・フランス・台湾の旅行者に向け、現地代理人が持っているネットワークを活用し、メディア関係者らと接触して継続的に情報発信する手法により、八戸圏域の魅力を発信し、訪日旅行者の増加を図るプロモーションを展開してきた。

特に、東日本大震災からの復興の象徴の道として、2019年に全線開通した“みちのく潮風トレイル”のほか、本年7月に世界遺産登録された“北海道・北東北の縄文遺跡群”などを積極的に発信してきた結果、このたび、「2022年ベストホリデー・デスティネーション（最高な休暇を過ごせる旅先）」として、権威あるメディア「コンデナスト・トラベラー英国版」（WEB版）において紹介された。

2 掲載内容

“混雑を避け、地元の人々の生活や文化、自然を体験する旅行”というこれからの旅行トレンドに合った旅先として、これまで取り上げられることが少なかった八戸圏域の魅力を紹介。

- ・震災からの復興
- ・絵のように美しい景色を楽しめる「みちのく潮風トレイル」
- ・歴史、文化を感じられる「縄文遺跡」「史跡根城」
- ・地元で愛され続ける「南部の伝統工芸（八幡馬など）」

INSPIRATION

The best holiday destinations for 2022

We've pulled together the places that will be truly making their mark in the year ahead

BY LIZZIE POOK



Getty Images

Hachinohe, Japan

With villages drenched in history and pounding Pacific coastlines, Hachinohe in the Aomori Prefecture of Honshu island is a woefully overlooked slice of loveliness (fewer than 2 per cent of foreign travellers to Japan make their way here). The 2011 earthquake and tsunami decimated much of the northern region, and ever since, tourism has been crucial to the recovery of the area. The local community has worked tirelessly to suture the scars, generating vital income and lifting the region towards its former glory.

The recently rebuilt Michinoku Coastal Trail - which connects the city of Hachinohe with Soma in Fukushima - is a splendid way to explore. Wriggling along the coast of Tohoku, the trail takes in hidden Shinto shrines, bear-filled forest and fragrant wildflower meadows along 1,000 picturesque kilometres. Shack up in one of the many welcoming guest houses along the way, and you'll snatch a glimpse of authentic Tohoku life while directly supporting local families.

Hachinohe historical and cultural significance is hefty. Archaeological artefacts suggest that humans have inhabited the area since the Jomon Era, some 20,000 years ago. The influence of samurai clan the Nanbu can certainly be felt across every inch of the region, from the faithfully restored Nejo Castle, built by a military leader in 1334, to the prevalence of Nanbu folk arts developed generations ago but still practised with love and exquisite skill today.



引用：Condé Nast Traveller

詳しくはこちらから→



Ⅱ 物産振興推進事業（物産展等への出展）

1 目的

首都圏や県内外における百貨店等での物産展を開催し、地場産品の販路拡大を図る。

2 実施内容

(1) 物産展の開催

・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、首都圏や県内外の物産展を開催する。

(2) 出展者の育成

・八戸圏域の出展者数の拡大を図るとともに、新規出展事業者の掘り起し、育成をしていく。

(3) 新規顧客獲得

・物産展会場でLINEを活用した顧客データ収集を行い、次回以降の物産展の事前告知や商品PR等の情報発信を実施する。

3 実績(4月～10月累計)

(1) 物産展実績

- ・物産展開催回数 17回（前年開催回数21回：△4回減）
- ・売上高実績(税抜) 28,035,278円（前年同期比89.1%）

(2) 新規顧客獲得

- ・LINEお友達登録新規登録者 217名
- ・LINEお友達登録者10月末累計 1,385名



4 今後の大型物産展予定

福田屋インターパーク店(宇都宮市)
「第12回青森物産展」
日時: 令和4年3月23日(水)～28日(月)
6日間
主催: ㈱福田屋百貨店FKDインターパーク店
(一財)VISITはちのへ
売上計画: 1,500万円(30社)



7月に仙台駅で開催された「青森フェア」の様子